

愛知精神医療人権センターの設立に向けて ～大阪精神医療人権センターの実践報告～

愛知県には、精神障害者保健福祉手帳（精神障害者手帳）を所持される方が12万6279人います（愛知県9万2366人と名古屋市3万3913人の合計、2023年3月末）。このうち、精神科病院入院者は約1万人といわれています。

精神障害者手帳所持者は、自分一人で日常生活や社会生活を営むことが難しい方です。特に入院されている方の多くは、自分だけの力で退院して生活するのは困難です。私たちは、このような状況に置かれた障害者を支援する団体を愛知県にも設立したいと思います。

幸い大阪では、40年近い活動履歴をもつ認定NPO法人大阪精神医療人権センターがあります。今回のセミナーでは、大阪の人権センターから講師を招き、団体の生い立ちや活動内容についてお話をしていただきます。精神障害者の人権問題に関心のある方の参加をお待ちします。

<日時>

2024年11月20日（水）午後6時00分～8時

<会場>

イーブルなごや（名古屋市女性会館）第2研修室

地下鉄名城線東別院駅下車①出口東へ徒歩5分

<講師>

山本深雪さん（認定NPO法人大阪精神医療人権センター副代表）

<申込先>

NPO法人名古屋成年後見センター
参加費無料（先着40名）、zoom参加あり

電話：052(895)2600 FAX 052(892)5648

メール nagoya@seinenkouken.org

<主催>

11・20集会実行委員会

NPO法人名古屋市精神障害者家族会連合会、認定NPO法人からし種
NPO法人名古屋成年後見センター、NPO法人わっぱの会、
社会福祉法人もえの会、NPO法人草のネット、

認定NPO法人大阪精神医療人権センター



